

withコロナ時代を迎え

全国政策研究集会2020in京都プレ企画
主催：自治体議員政策情報センター～虹とみどり～

議会のあり方を改めて考える

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応するため、私たちの日常生活は変化を余儀なくされています。それは地方議会も例外ではありません。

「忙しい行政を妨げないため」という理屈で、通常行われるはずの定例の議会の短縮や取り止めなども起こり、本来の議会の機能を果たすことができず弊害も出てきました。

新型コロナウイルスの存在を前提とした日々において、

議会のあり方はこのままで良いのでしょうか？

議会が十分に機能を発揮するためには何が必要となるのでしょうか？これらのことをテーマに、3人の講師の皆さんのお話を伺い、皆さんと一緒に考えを深める機会としたいと思います。

日時

2020年8月2日（日）19時00分～20時40分(予定)

配信方式

オンライン配信（Zoom会議形式） 定員 50名（予定）
当日までに、接続用のURLをお知らせします。

参加費

会員（利用会員・ML会員）無料、市民・5万人未満の市と町村は無料。
5万人以上の市・都道府県の非会員議員は1000円
*振り込み先は別途お知らせします。

講師

富野暉一郎さん（元逗子市長） 上原公子さん（元国立市長）
福嶋浩彦さん（元我孫子市長） 各々30分のお話・まとめ質疑

申込み

Eメールにて、 jichitaigiinjouhou@gmail.com 宛に
お名前・住所・所属・会員（非会員）をお知らせください

お問合せ：自治体議員政策情報センター 虹とみどり
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田2F
電話：086-244-7723 FAX：086-244-7724